

## セシルの歓び (1967)

A COEUR JOIE  
TWO WEEKS IN SEPTEMBER

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンس

製作国 フランス/イギリス

色彩 Color

時間 87分

初公開日 1967/10/28

公開情報 映配

## 【解説】

デビュー作「シベールの日曜日」きりの人という印象のブルギニオン監督の3作目。容色に衰えの出始めていたバルドーをソフト・フォーカスで美しく捉えていたが、なんとなくそれだけの映画。バルドーは夫のあるファッション・モデルに扮し、不思議に魅力的な青年（テルジェフ）と恋に落ち、仕事先のロンドンからスコットランドへとドライブに出る。美しい初秋のヒースの丘に羊たちがいて、ほんわかロマンチックなムードは悪くないが、恋物語にはあまり抑揚がなく、映像が流麗なだけに底の浅さが目立つ。女性にはバルドーの着るカルダンの衣装がお楽しみだが、オードリー・ヘプバーンのジバンシーなどに比べると、彼デザインの間はどの映画で使われるものも、時代の流れの前に風化しているように見える。ブルギニオンは前作「メキシコで死ぬ」の失敗もあって、本作以降、ほぼ第一線から消えてしまった。

## 【クレジット】

監督	セルジュ・ブルギニオン	Serge Bourguignon	
製作	フランシス・コーヌ ケネス・ハーパー	Francis Cosne Kenneth Harper	
原作	バエ・カチャ	Vahé Katcha	
脚本	バエ・カチャ パスカル・ジャルダン	Vahé Katcha Pascal Jardin	
撮影	エドモン・セシャン	Edmond Sechan	
音楽	ミシェル・マーニュ	Michel Magne	
出演	ブリジット・バルドー ローラン・テルジェフ マイケル・サーン ジャン・ロシュフォール ジェームズ・ロバートソン・ジャスティス マレー・ヘッド	Brigitte Bardot Laurent Terzieff Michael Sarne Jean Rochefort James Robertson Justice Murray Head	セシル ヴァンサン ディキンソン フィリップ マクリントック